

かていれいはい さいがいに  
家庭礼拝ガイド（災害時のために） 第五日

あらし しず  
テーマ：嵐を静めたイエスさま

せいしよかしよ ふくいんしよ しょう せつ  
聖書箇所：マタイの福音書 14 章 22～33 節

きょう  
◆今日のみことば

「しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない。」マタイの福音書 14 章 27 節

◆メッセージ

この聖書箇所をシンプルに理解するため、聖書がカギ括弧で記している言葉に目を止めて読んでいきます。

かぜ なみ なや でし ちか み せつ  
嵐と波に悩まされている弟子たちに近づかれるイエスさまを見て、おびえ、弟子たちは語ります。26 節  
「あれは幽霊だ」。

しかし、そのような弟子たちにイエスさまは語られます。27 節「しっかりしなさい。わたしだ。恐れることはない」。

このイエスさまの言葉に勇気づけられたペテロは、あらし なか た あ みず うえ ある はじ  
嵐の中、立ち上がり、水の上を歩き始めようとしています。28 節「主よ。あなたでしたら、わたしに命じて、水の上を歩いてあなたのところに行かせてください」。

イエスさまも、そのペテロにこたえます。29 節「来なさい」。

あらし なか きょうふう ちよくめん しず さけ せつ しゆ たす  
けれども嵐の中、強風に直面して沈みかけたペテロはイエスさまに叫びます。30 節「主よ、助けてください」。

その瞬間イエスさまは、ペテロの手をつかみ、かた 語ります。31 節「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」。

そして、イエスさまが弟子たちの舟に乗ると、あらし しず の けいけん でし かた  
嵐が静まり、このような経験をした弟子たちが語ります。

32 節「まことに、あなたは神の子です」と。

さてどうでしょう。この短い聖書箇所の中で、でし たち、そして弟子のひとりペテロは、とても目まぐるしく変化しています。悩み、おびえ、恐れ、沈み…。

いっぼう  
一方イエスさまは、ずっと寄り添い、でし たちが がわ あゆ よ であらし なか かぜ なみ なや  
弟子たちの舟に歩み寄せられ、こわがっている弟子たちには「恐れるな」と語り。水の上を歩こうとするペテロには「来なさい」とペテロの背中を押し、風を見て、湖に沈みかけたペテロには、手を伸ばし助けています。そしてイエスさまが弟子たちのいる舟に乗り込まれています。

いま  
今も、イエスさまは、あらし なか わたし よ そ ささ はげ たす つよ  
嵐の中、私たちに寄り添ってくださり、支え、励まし、助け、強めてくださいます。

いの  
◆お祈り

かみ じっさい あらし ちよくめん さいがいに あ ととき じんせい あらし なか わたし よ そ わたし さき  
「神さま、実際の嵐に直面して災害に合う時、また人生の嵐の中で、私たちに寄り添い、私たちを支え、励まし、助け、強めてください。そしてイエスさまの御力をもって嵐を静めてください。イエスさまのお名前によってお祈りいたします。」

(茨木聖書教会牧師 吉持日輪生)